サステナビリティ　表彰　・2026.07.24

# GPIFが採用するESG指数すべてに10年連続で選定

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）は、このたび、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）がESG投資の運用にあたり採用した以下6指数すべての構成銘柄に選定されました。

・『FTSE JPX Blossom Japan Index』

・『FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index』

・『MSCI 日本株ESGセレクト・リーダーズ指数』

・『MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）』

・『S&P/JPX　カーボン・エフィシェント指数』

・『Morningstar日本株式 ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）』

## ■6つの「ESG指数」の特徴

| 名称 | 分類 | 指数の特徴 | 丸井グループ組入時期 |
|---|---|---|---|
| FTSE JPX Blossom Japan Index | ESG総合 | 世界でも有数の歴史を持つFTSE RussellのESG指数シリーズ。FTSE4Good Japan IndexのESG評価スキームを用いて評価。 | 2017年7月 |
| FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index | ESG総合 | 上記指数と同様のESG評価をベースに、一部のカーボンインテンシティ（売上高あたり温室効果ガス排出量）が高い企業については、企業の気候変動リスク・機会に対する経営姿勢も評価に反映。 | 2022年3月 |
| MSCI 日本株ESGセレクト・リーダーズ指数 | ESG総合 | 世界で1,000社以上が利用するMSCIのESGリサーチに基づいて構築し、様々なESGリスクを包括的に市場ポートフォリオに反映。 | 2017年7月（24年3月改定） |
| MSCI 日本株女性活躍指数（WIN） | S 女性活躍 | 女性活躍推進法により開示される女性雇用に関するデータにもとづき、多面的に性別多様性スコアを算出、各業種から同スコアの高い企業を選別して指数を構築。 | 2017年7月 |
| S&P/JPX カーボン・エフィシェント指数 | E 気候変動 | 環境評価のパイオニア的存在であるTrucostによる炭素排出量データをもとに、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスが指数を構築。 | 2018年9月 |
| Morningstar 日本株式 ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除く REIT） | S ジェンダーダイバーシティ | Equileap社による企業のジェンダー・ダイバーシティに関する取組みの評価にもとづき、5分位ポートフォリオを作成、各グループに応じたティルト係数を指数ウェイトに乗じている。 | 2023年3月 |

出所：GPIF「サステナビリティ投資報告」資料を基に当社作成

なお当社は、GPIFが採用するESG指数すべての構成銘柄に、10年連続で継続選定されています。また、Morningstar日本株式 ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）においては、指数採用開始時の2023年より4年連続で最高位の評価を獲得しています。

※2017～2020年：3指数、2021年：4指数、2022年：5指数、2023年以降：6指数

　また、FTSE Russell による、サステナブル・インベストメント（SI）の株価指数として認知度の高い『FTSE4Good Index Series』についても、10年連続で構成銘柄に選定されています。

※『FTSE4Good Index Series』構成銘柄選定についてはこちらをご覧ください

https://www.0101maruigroup.co.jp/nr/26_0724_1

## ■丸井グループのこれまでの歩みと今後の取り組み

当社グループでは、ESGへの取り組みを一過性の施策ではなく、経営戦略・事業活動・組織文化の中核に位置付け、「インパクトと利益の両立」をめざした経営を推進してきました。こうした取り組みの積み重ねの一つとして、GPIFが採用するすべてのESG指数に10年連続で選定されました。

当社グループは、「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブな社会を共に創る」というミッションのもと、将来世代を含むすべてのステークホルダーと共に、持続的な企業価値の向上と社会課題の解決をめざしています。その実現に向け、人的資本経営やDE&I、脱炭素、ガバナンスの強化、透明性の高い情報開示など、ESGの各領域における取り組みを着実に推進しています。

今後も、ステークホルダーとの共創を通じてESG経営をさらに進化させるとともに、「インパクトと利益の両立」の実現に取り組んでまいります。

【関連資料】

「ESGデータブック（日本語版）」

https://pdf.0101maruigroup.co.jp/sustainability/pdf/esg/esg2026.pdf

「IMPACT BOOK（日本語版）」※2026年7月末以降公開予定

https://www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/impactbook.html

## ■丸井グループの概要

商号：株式会社 丸井グループ

本社所在地：〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2

代表電話：03（3384）0101

URL：https://www.0101maruigroup.co.jp

代表取締役社長：青井　浩

おもな関連会社：(株)エポスカード、(株)丸井、(株)エムアンドシーシステム　ほか

**本件に関するお問い合わせ先**

株式会社丸井グループ 広報室

TEL：03(3384)0101（大代表）10:00～18:00（水・日を除く）　Mail：koho-media@0101.co.jp